

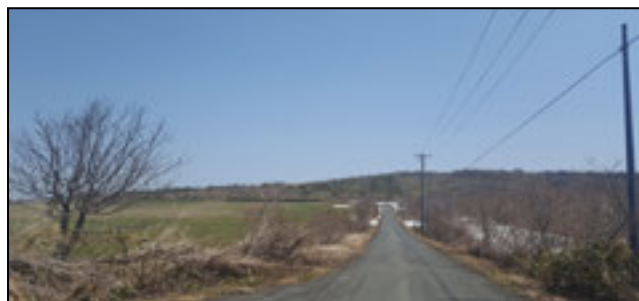
「種山ヶ原」の再生と子ども達の心を育むために

「蓮華つつじ・野芝を守る」取り組み

＜令和1年度の取り組み＞

先日花巻生まれの元同僚の年賀状に「小学生の頃、父に種山ヶ原へ連れていってもらった時、広い草原で、いいところだったと記憶している。もう一度行ってみたい。」と書かれていた。小学生の時種山ヶ原で裸馬に乗せていただいたことがあった。お尻が痛かったことの方が強烈だが馬の背に乗ったせいか確かに広いと感じた。木細工の人達は、秋の放課後はよく賢治の森にのぼって秋グミやヤマナシを食べたと言う。その頃は、一面野芝で裸足でも歩けたと言っていた。少しでも昔に近づきたいという思いもあって、市の助成をいただきながらこの取り組みを続けている。意義に賛同し、参加してくれた人たちに感謝の気持ちでいっぱいだが、高齢化が進み、参加者が減ってきた。それでも、益金が子ども達の活動に活かされているのだから頑張ろうと思う。

2019年4月23日草刈り計画の下調べ。ほとんど雪がない　＜下の写真は2018年4月＞



＜山開きに向けて＞ 例年より早い
5月 西部草刈り 賢治の森草刈り
遊歩道笹刈り 物見山駐車場周辺
物見山笹刈り・草刈り
物見山駐車場周辺草処理
五輪峠草刈り
6月 五輪峠整備 賢治の森草刈り
西部草刈り



賢治の森の東屋を休憩
所としているカモシカ

＜東菊＞



【お願い】

草刈りのボランティアを募集中です。無理せず、高原の風に吹かれながらの草刈りは気持ちがいいですよ！ 下記にご連絡を。

TEL 090-5597-2340 山崎

<夏休みに向けて>

7月 道路草刈り 賢治の森遊歩道 物見山周辺 松の木伐採

2011年12月賢治の森からの物見山方面の眺望を良くしたいということで、松の木を伐採した。松の伐採は害虫との関わりで11月以降でなければいけないとのことで、12月初旬に実施。しかし、運悪く吹雪く寒い冬のことだった。そして、今年は7月27日菊池鈇氏の指導で西側の松の伐採を実施。その結果、胆沢平野や奥羽山脈がきれいに見える賢治の森になりました。

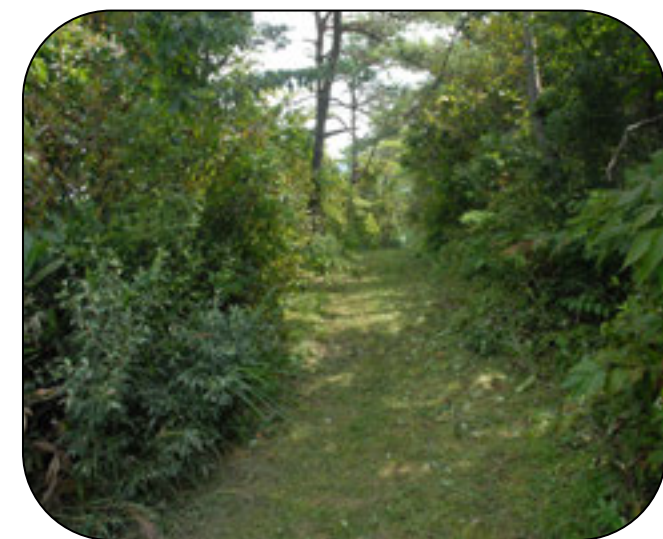


牛の放牧地は、物見山の西側から大森山の方角にあります。頂上付近の白い建造物はアメダスレーダー基地（気象観測施設）。畜産業の人たちが、県から牧草地を借り、年数回牧草刈りをする。今では牧草狩りも高原の風物詩になりつつある。牧草刈りの後には、鳥たちの餌になる虫や小動物が飛び出す。イヌワシ等の猛禽類が空高く飛んでいる。白い牧草ロールが緑に映え、美しい。

9月～11月 賢治の森・賢治の森遊歩道
台風被害処理（松の倒木7本）



物見山笹刈り草刈り 西部草刈り
草処理



旧五輪街道整備 6月、8月、10月 峠の草刈りのみで、街道整備は未実施。
ここ数年整備ができなかった。昔は南部藩から仙台藩通じる街道で、明治元年には坂本龍馬の従兄弟澤邊琢磨が歩いた五輪街道。宮沢賢治、柳田國男、佐々木喜善も歩いた街道でもある。賢治ファンや歴史愛好家のためにも来年度は大内沢の方々のご協力を得ながら整備に取り組む。

第 11 回星めぐりの旅 <2009 年スタート>

「令和 2 年度第 1 回星の楽校」

今年も大江先生を校長先生に招き、8 月 1 日人首小学校のご協力を得て、校庭で「星の観察会」を実施。講師に新星発見で有名な酒井栄さん、地元の白川夫妻にお願ひし 30 名程の参加で行われた。人首小学校の先生方に感謝！高橋事務長さん、いつもありがとう！おてんとうさまにも感謝だ。よく晴れてくれた！

はじめに奥州宇宙遊学館制作の「七夕のお話」の DVD を鑑賞。大江校長先生のお話を聞き、待ちに待った惑星の観測。土星が見えた。それだけで感動だが、酒井さんから、『国際宇宙ステーション希望』が人首小学校の頭上を通るよ。こぐま座の下を見ていてごらん」の言葉にみんなは一斉に空を見上げた。確かに数分経つと光る物体が東の方に進んでいく。あれが宇宙ステーションなのだ。みんな新しい発見に感動していた。あの中で 4 人の宇宙飛行士が働いているんだ。



テキスト「星のお話」発行

「星のお話Ⅰ」 7 月 20 日発行

「星のお話Ⅱ」 9 月 14 日発行

「星のお話Ⅲ」 12 月 26 日発行

「星のお話Ⅳ」 1 月 4 日発行

50 部発行

小学生が「星の観察記録」を書いて提出してくれる。千田瑠樹君、西岡凜さん、ありがとう！小学生からシリウスを見つけたよと言われるとなぜかうれしい。続けたい。来年こそ種山ヶ原で「星めぐりの旅」を実施したいと思う。



花壇『涙ぐむ眼』（宮沢賢治設計） 4 年目

木細工の人達の協力で、4 年前旧木細工中学校校庭に設置した花壇を今年も菊池春男さん、幸雄さんに花苗の植え付けをしていただきました。羊草？も咲きました。

羊草？



第4回「宇宙科学教室・水圧ロケット発射」

7月21日「星座の森感謝祭」でペットボトルの水圧ロケット発射を試みました。一昨年はゴム風船を使って「ロケットがなぜ飛ぶのか」の原理を学習しました。今年は大きなペットボトル製のロケット発射を楽しみました。発射場には多くの親子が集まり、10組程が力を合わせて自転車用のポンプで水圧を上げ、いざ飛ばすと想像以上に高くまで上がり、とても喜んでいました。ロケット作製への一歩が踏み込めた。運動会にでも飛ばせたらいいなあとと思っています。



イーハトーヴ風景地「種山ヶ原」と「五輪峠」を巡る道路整備を

種山ヶ原から遠野側に下りて行くと外山経由で遠野市小友に着く。小友からは五輪峠にはそれほど遠くはなく、二つのイーハトーヴ風景地を自家用車で約2時間で巡ることができるのである。しかし、4月23日草刈り作業計画を立てるために種山ヶ原経由で遠野側に入ると、一昨年の春の大雨のためか、道路が決壊していた。市を通じて遠野市に道路整備の要請をしていただいたが、奥州市・遠野市・花巻市で連携してルートを作って欲しい。賢治ファンにとってうれしいコースだと思う。来年度は旧五輪街道を整備し、それに備えたい。

第1回米里めぐり

主催 米里振興会生涯学習部、文化財調査委員会
賢治街道を歩く会

期日 令和1年8月31日

地区民からの要望もあり、自分たちの住む地元米里の良さを知っていただこうと、5回に分け半日行程で企画した。第1回目は天気も良く、22名が人首文庫に集合した。賢治研究家でもあり、郷土史家佐伯研二氏から米里の歴史特に第1回のメインテーマ古舘一人首城の流れを聞き、ツアーに出発した。お舘山、古舘城跡・三日月山神社に移動。初めて古舘城跡を見る人がほとんどで、皆さん興味津々で楽しいツアーになりました。旧米里役場のことや、段ヶ岡(ダンナガネ)の筆塚・詩碑「人首町」のことも知ることができ、有意義な古里散策になったと思います。いつものことながら佐伯さんに多謝！次回からはいろいろな人たちにガイドしていただこうと考えています。



第2回米里めぐり 前日大雨のため来年度に延期しました。

『米里に本当に前方後円墳のようなものがあるの？』『嘘だ〜い』でも気になる。

【コース】中沢地区～人首丸～種山ヶ原

中沢地区 水車小屋 — 麓山神社 — 水車 — 山大畑（前方後円墳？）
— 延命水 — 戸中金山

人首丸 精進合部落 — 人首丸墓碑

種山ヶ原 賢治の森、詩碑「牧歌」、風の又三郎像、物見山、星座の森

<星座の森で名物の「焼きおにぎり」を食べるので、会費 300 円>

期日： 令和2年4月末実施予定



地球温暖化ストップの取り組み

「森と川を守る取り組み」人首小学校と連携して

1 広葉樹を植えよう

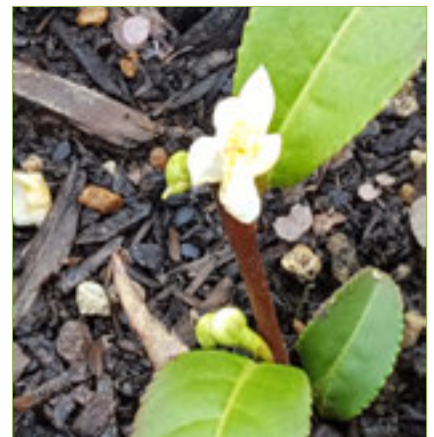
(1) ブナの苗の植樹 7月14日

ブナの実を拾い、種を植え、見事に芽が出たが、苗の育成は難しい。
ある団体からの支援で、8本の苗を購入し、人首丸の墓碑付近に植樹。五十嵐信さん、佐野登基夫さん、4人の小学生が参加してくれた。人首丸墓碑のある隣の山はブナの原生林だったが、今は見る影もない。復活させたい。



広葉樹の苗を育てようと7月2日ブナの実とドングリの実を植えた。秋に又ドングリを植えようとしたら、ミズナラは多いがこの辺はコナラの木は意外と少ない。学校から500mほどの八幡様(菊池明朗氏宅)の庭先にあるという情報で、低学年の子ども達が拾ってきて植えた。ミズナラとクヌギは西岡さんの庭に植えてあり、頂戴しみんなで植えました。また、学校の近くにお茶の木があり、いっしょに種をまきました。来春が楽しみです。試しにお茶の木を挿し木をしたら、根が生え、白い花が咲きました。

コナラとミズナラの実の違いは大きさ。どちらも初めは丸いのですが、やがて伸びてくる。1週間観察すると実におもしろい。クヌギのどんぐりは大きい。



お茶の木は、岩手県では気仙の陸前高田市気仙地区にしかないものと思っている人が多い。しかし、盛岡にも茶畑という地名がある。米里にも茶畑という屋号もあり、数軒でお茶の木を植えている。茶畑という屋号の千田さんを訪ねると、土手に大きなお茶の木がありました。昔お殿様にお茶を献上していたのだろうか。米里文化財調査委員会でも、許可を得てお茶の木を5本植えさせて頂いた。数年後には米里産のお茶を飲みたいものです。秋にカモシカ鹿対策もあり冬囲い。冬になると特にカモシカは緑色の葉食べる。



(3) 鳥の巣箱を設置し、森を守ろう！ フクロウの巣箱作り

ひとかべ夢工房が工房長の大内喜三氏の指導でこれまで子ども達と巣箱作りをして、学校やお館山やダンナガネに巣箱を設置してきました。数年前からお館山にフクロウが鳴いているという情報が入り、フクロウの巣箱作りも始めました。確かに夕方教会の鐘を鳴らす頃に、フクロウがお寺の方から飛んでくる姿を見た。しかし、最近フクロウが減ってきたのか、ネズミが増えて農家の人は農産物の被害で困っているらしい。今年は麓山神社（佐藤文司宮司、佐藤信雄総代長）の協力でお館山と麓山神社に巣箱を設置できた。是非営巣して欲しいものだ。

巣箱を作った子どもから巣箱に小鳥が巣を作り、巣立ったと写真入りで報告してくれた。こう言う報告が一番うれしい！少しボケて写っていますが、柳沢にフクロウがいました。



花火復活！

米里の若者たちが9月8日米里に花火を復活させました。

昔の花火を覚えているのは70歳以上の人だと思う。それぐらい昔の話だ。

